

## 極超高清浄度鋼 製造プロセス(SURP)を開発

当社は、超高清浄度鋼製造プロセス(SNRP:Sanyo New Refining Process)をさらに発展させた極超高清浄度鋼製造プロセス(SURP:Sanyo Ultra Refining Process)を開発しました。

SNRPIは、高品質な超高清浄度鋼の量産化を実現した製造プロセスであり、介在物の量を低減すると共に、最大介在物の大きさを制御(小径化)する技術です。

当社は、大型介在物の出現頻度はその組成(介在物を構成する微量成分の種類や量、割合)によって制御できることを発見しました。

SNRPIにこの介在物組成制御技術をプラスし、大型介在物の出現頻度をさらに低減できるSURPを開発しました。

重荷重および過酷な潤滑環境下で安定稼働が求められる高速鉄道、風力発電機、産業機械用等に用いられるベアリング等の転がり部品への適用により、高信頼性化並びにメンテナンスフリー化のニーズへの対応が期待されます。

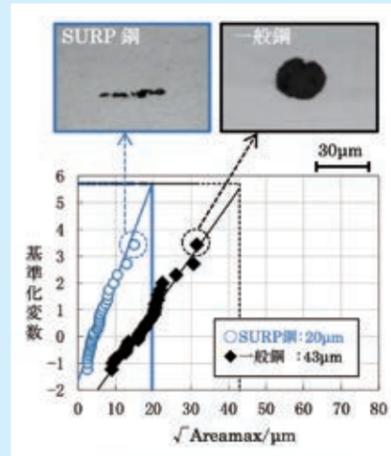


図 肌焼鋼の極値統計結果一例

## 冷間工具鋼「QCM64-HARMOTEX®」を開発

当社は、冷間工具鋼の高性能化ニーズに対応する64HRCクラスの高硬度と高い靱性を兼ね備えた「QCM64-HARMOTEX®」を開発しました。

当社の優れた組織制御技術を駆使し、粗大炭化物の晶出を抑制する最適な合金成分を見出し、高い硬度と靱性を実現しました。

1) JIS SKH51 等のハイスに匹敵する高硬度、高靱性を実現

→冷間金型の寿命や製品品質の向上に寄与

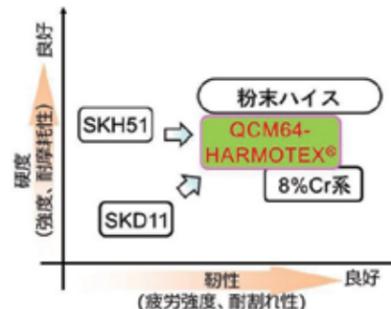
2) 汎用の冷間工具鋼と同等の熱処理条件で優れた性能を発揮

→冷間金型の製造費用のコストダウンに貢献

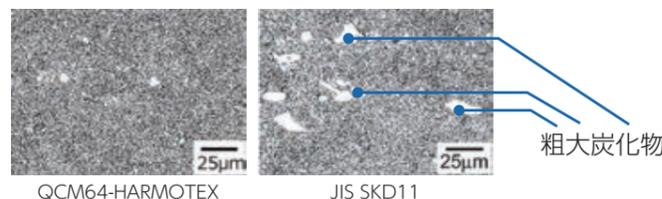
※HRC…ロックウェル硬さと呼ばれる鋼材の硬さ水準を表す単位で、焼なまし材の硬さは20HRC程度になります。

※ハイス…高速度工具鋼(High Speed Steel)の略称。もともとは鋼を削る切削工具用に作られた鋼種であり、高硬度と優れた耐摩耗性を示します。

ハイスに匹敵する高硬度と  
大きく凌駕する靱性  
生産性・製品品質向上  
金型費用コストダウンに貢献



ミクロ組織の比較



## 健康経営優良法人2019(大規模法人部門)」に認定

当社は、2019年2月に、経済産業省および日本健康会議が選定する「健康経営優良法人2019(大規模法人部門)」に認定されました。

従業員の安全と健康を事業活動の最優先事項とし、従業員の心身の健康増進と活き活きと働くことができる職場づくりを進めてきた取組みが評価されました。

当社は今後も引き続き、安全で健康的な職場づくりを推進し、豊かな社会の実現に貢献し、一層の信頼を得られる企業を目指します。



## 姫路市より「女性活躍推進企業表彰」を受賞



当社は2019年3月に、女性の育成・登用や職場環境の改善など、女性の活躍に積極的に取り組む姫路市内の法人として当社が選出され、姫路市長から表彰を受けました。

2007年に女性の活躍支援活動をスタートし、制度整備や研修の実施など働きやすい職場づくりを進めてまいりました。

当社は今後も引き続き、女性の活躍支援に取り組み、男女ともに活き活きと働くことができる企業を目指します。

当社では女性の活躍推進に向けて、女性従業員を対象とした研修を実施しています。



※女性技術職活躍支援研修の様子